

青森県中泊町における 油物質の流出について（第2報）

平成29年12月2日14時55分頃、青森県より中泊町内の野菜育苗施設において、重油が流出したとの連絡が国土交通省青森河川国道事務所へ入りました。
この通報を受け、青森河川国道事務所では災害対策支部（水質）「注意体制」を設置するとともに、関係機関へ連絡しました。
流出防止対策を実施してきておりますが、油膜を確認した地点に追加のオイルフェンス設置を実施しました。
現在のところ魚の斃死等の水質への影響は確認されていません。

1. 事故概要

- ・発生場所：野菜育苗施設 [北津軽郡中泊町大字八幡地内]
- ・発生日時：平成29年12月1日 7:30頃（消防による聞き取りによる情報）
- ・流出物：重油
- ・事故状況：施設内除雪作業中によるタンク配管損傷の疑い
- ・流出量：約800リットル程度流出した可能性あり
※応急対策済み。
※鳥谷川下流（内湯大橋）において油膜の確認はされていません。
※現在のところ魚の斃死等の水質への影響は確認されていません。

2. 事故対応状況

- ・岩木川水系水質汚濁防止対策連絡協議会では関係機関に情報提供を行いました。
- ・発生場所では油回収済で新たな流出は確認されていません。
- ・中里消防署では、発生場所から鳥谷川までの流出防止対策を実施済みです。
- ・青森県では、鳥谷川において流出防止対策を実施済みです。
（昨日設置した箇所のほか上流に1カ所追加設置しています）
- ・青森河川国道事務所では、河川巡視を実施し、直轄管理区間（鳥谷川と十三湖の合流点）においては油膜は確認されませんでしたが、県管理区間の内湯大橋上流にて若干の油膜が確認されました。そのため、油膜を確認された2カ所にオイルフェンスを追加設置しました。

◎明日以降も状況を確認し引き続き監視していきます。

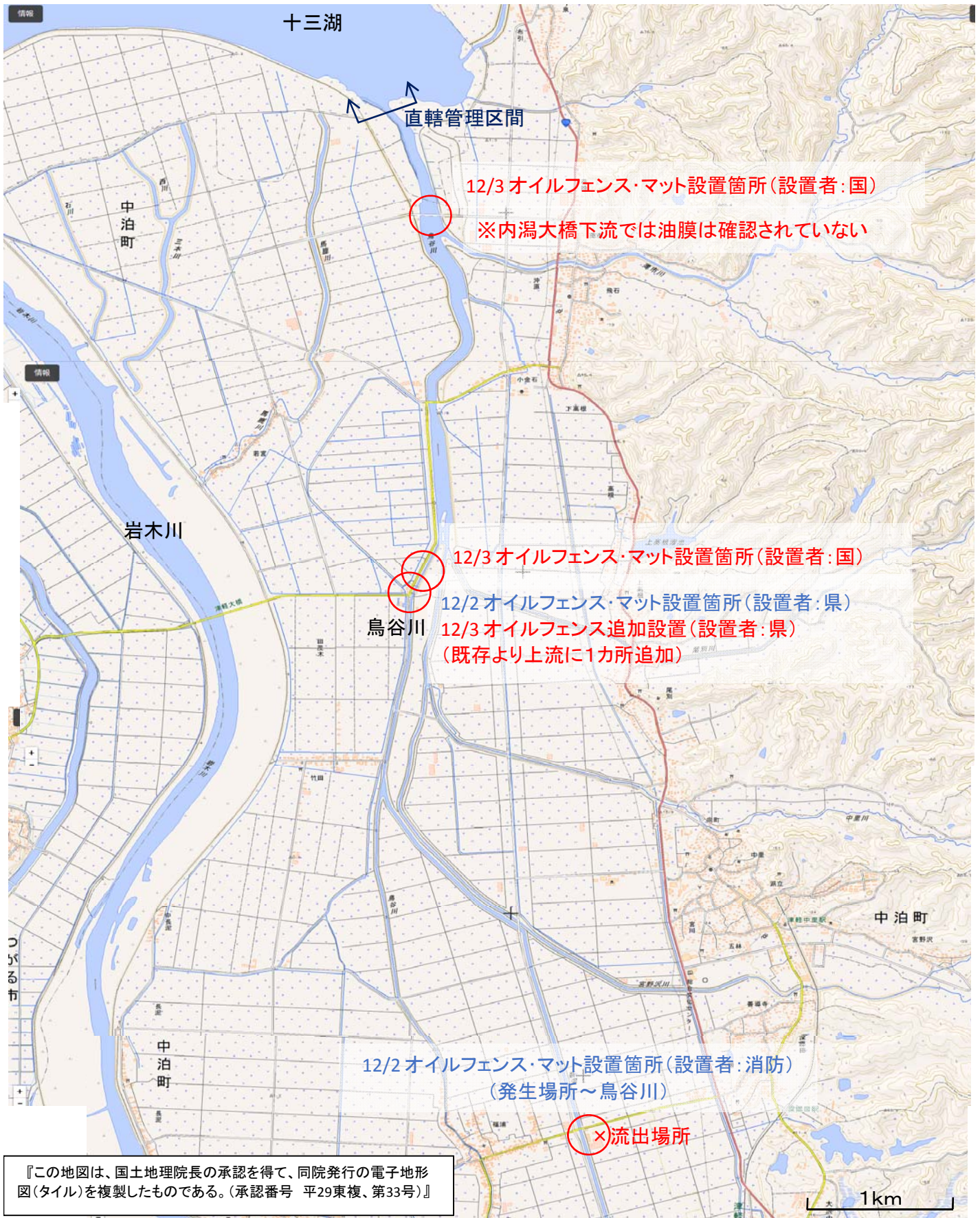
《 詳細がわかりましたら、改めて情報提供いたします。 》

※ 河川の利用に際しては、ご注意願います。
また、魚の死骸等を発見された場合は、下記に連絡をお願いします。

<<発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙 津軽新報社>>

問い合わせ先

- 岩木川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
電話：017-734-4521（代表）
河川管理課長 工藤 尚武（内線331）
- 青森県 県土整備部 河川砂防課
電話：017-734-9662（直通）
河川砂防課 企画防災グループマネージャー 羽田 英明
- 中泊町 農政課
電話：0173-57-2111（代表）
農政課長 三上 晋一（内線1811）



直轄管理区間

12/3 オイルフェンス・マット設置箇所(設置者:国)

※内潟大橋下流では油膜は確認されていない

12/3 オイルフェンス・マット設置箇所(設置者:国)

12/2 オイルフェンス・マット設置箇所(設置者:県)

12/3 オイルフェンス追加設置(設置者:県)
(既存より上流に1カ所追加)

鳥谷川

12/2 オイルフェンス・マット設置箇所(設置者:消防)
(発生場所～鳥谷川)

×流出場所

『この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平29東複、第33号)』

1km